ユーザーガイド

GammaOrderBook Overlay

あらゆるチャートの背後にあるガンマ構造を見る——
すでに使っているプラットフォームの上に描画。

対象	GammaOrderBook Overlay 1.0.0
システム	Windows 10 / 11 · x64 および ARM64
データ	Cboe（遅延データ、GammaOrderBook サーバー経由）

Windows 10 / 11 | x64 · ARM64 | Portable

TradingView、NinjaTrader 8、MetaTrader 5
での実際のセッションのスクリーンショットで構成しています。操作者のメールアドレスとデバイス ID はマスクしており、それ以外の加工はしていません。

gammaorderbook.com

このガイドについて

このガイドは GammaOrderBook Overlay を**操作する**ためのものです。インストール、トライアルまたはサブスクリプションの有効化、チャート領域の指定とキャリブレーション、そしてオーバーレイが描くすべての要素の読み方を扱います。プログラマではなく、実際に使うトレーダー向けに書かれています。

チャートプラットフォームが既に開かれていて、見ている銘柄があることを前提にしています。オーバーレイは価格を提供しません。見ているチャートの上に、そのチャートの価格スケールを物差しとして描画します。

このガイドの使い方

- **初めての方？** セクション 4（有効化）とセクション 6（5 分でわかるクイックスタート）に従ってください。
- **すでに動作していてチャートを理解したい？** セクション 7 が各要素を、セクション 8 が数値の意味を説明します。
- **ショートカットを忘れた？** セクション 11 に完全な一覧があります。
- **問題が起きた？** セクション 13 がトラブルシューティング表、セクション 14 がサポートに送る内容の説明です。

図について

すべてのスクリーンショットは実際のセッションから取得したものです。TradingView、NinjaTrader

8、MetaTrader 5 の上でオーバーレイを動作させ、その日のライブ値を表示しています。画面は操作者本人のものだったため、ライセンス画面のメールアドレスとデバイス ID
はマスクしています。図中
の価格やインジケーター値はそのセッションの例であり、推奨ではありません。

> ヒント
> 本アプリは**独立したプログラム**であり、プラットフォーム内のプラグインではありません。NinjaTrader、MetaTrader、TradingView、BlackArrow のいずれにも何もインストールされません。だからこそ、どのプラットフォームの上でも、甚至は 2 つ同時でも動作します。

表記の約束

- **太字**は、画面上に表示されるインターフェースのラベル、ボタン、タブ名を示します。
- Ctrl+Alt+X はキーボードショートカットを示します（既定の組み合わせ。代替ルールはセクション 11）。
- **パネル**は GammaOrderBook Overlay の設定ウィンドウ（アプリ内では Studio）を指し、**オーバーレイ**はチャートの上に重なる透明な描画レイヤーを指します。
- **ゾーン**はチャート上で指定した 1 つの領域——独自のキャリブレーションと設定を持つ矩形です。

目次

01 この製品について 5

1.1 チャートに描画されるもの 5

1.2 行わないこと 5

02 はじめる前に 7

2.1 システム要件 7

2.2 使用に必要なもの 7

2.3 動作する環境 7

03 インストールと初回起動 9

3.1 インストール 9

3.2 Windows SmartScreen とウイルス対策 9

3.3 初回起動時に 9

04 ライセンス、トライアル、有効化 10

4.1 14 日間のトライアルを開始 10

4.2 購読する 10

4.3 重要なルール 11

4.4 ライセンスのメッセージ 11

05 パネル（Studio） 12

5.1 License タブ 12

5.2 Drawing タブ 12

5.3 Appearance タブ 13

5.4 Actions タブ 14

5.5 Zones タブ 15

5.6 Panel タブ 15

06 5 分でわかるクイックスタート 16

6.1 パネルを開く 16

6.2 ゾーンを指定する 16

6.3 スケールをキャリブレーション 16

6.4 任意：アンカーを配置 16

6.5 現在価格に整列 16

6.6 HUD を確認 16

07 チャートを読む 18

7.1 チャート上の要素 18

7.2 ライトテーマとダークテーマ 19

7.3 オーバーレイがマウスを奪うことはありません 19

08 数字を読む 21

8.1 HUD（データテキスト） 21

8.2 値の表示方法 21

09 複数のチャートを同時に 23

10 キャリブレーションの詳細 24

10.1 手動キャリブレーション（2 回のクリック） 24

10.2 OCR キャリブレーション（推奨） 24

10.3 自動再キャリブレーション 24

10.4 座標モード 25
11 キーボードショートカット 26
12 ファイル、フォルダー、更新 27
12.1 良い運用のヒント 27
12.2 更新 27
13 トラブルシューティング 28
14 サポートとプライバシー 29
14.1 サポートに連絡する前に 29
14.2 アプリがネットワークに送るもの 29
14.3 製品の保護機構 29
15 用語集 30

セクション 01

この製品について

GammaOrderBook Overlay は、**あらゆる**チャートプラットフォームの上にオプションのガンマ構造を描画する**独立した Windows プログラム**です。透明で常に最前面、マウスを無視する（クリックスルー）ウィンドウを開き、指定したチャート領域を覆って描画します——NinjaTrader 8、MetaTrader 4/5、TradingView Desktop、BlackArrow など。

プラットフォームの内部ではないため、チャート、インジケーター、テンプレートを変更する必要はありません。今日と同じように取引を続けられ、オーバーレイは下のチャートの価格スケールに合わせて情報のレイヤーを加えるだけです。

オーバーレイは**プラグインではありません**。プラットフォーム内に何もインストールせず、ファイル、テンプレート、インジケーター、設定も変更せず、どのバージョンでも動作します。画面の上に重なる**透明なフィルム**のようなもので、プラットフォームはすべてのクリックを受け取り続け、オーバーレイは描画だけを行います。だからこそ overlay（上に重ねる）という名前なのです——チャートの一部ではなく、チャートの上のレイヤーです。

> ヒント
> **実際には：** ブローカー独自のソフトウェア（NinjaTrader 8、MetaTrader 4/5、Sierra Chart、BlackArrow などのターミナル）の上で動作し、ブラウザで動くものなら何でも、とりわけ **TradingView** の上で動作します。Tradovate のようなウェブターミナルも同様です。NinjaTrader 8、MetaTrader 5、Sierra Chart、TradingView（デスクトップ版・ウェブ版）で検証済みです。

1.1 チャートに描画されるもの

- **GEX バー**——行使価格ごとのガンマ・エクスポージャー。右端からローソク足に向かって描画され、正のガンマは緑、負のガンマは赤です。
- **パノラマ**——全満期を合計したガンマプロファイル。左端からローソク足に向かって描画されます。
- **ゼロガンマ（ZG）**——総ガンマが符号を変える価格。ETF のみ／Index のみの変種も選べます。
- **サポート／レジスタンス線**——サーバーが配信する水準を緑と赤で表示します。
- **流動性ゾーン**——半透明の帯 LZ1〜LZ5。
- **バイアスボックス**——サーバーのバイアススコア、シグナル、未決済建玉の読み、およびその構成要素。
- **VXX**——ゼロガンマの横に表示されるボラティリティ温度計。通常の現物立会時間中のみ表示されます。

1.2 行わないこと

- 注文を**送信せず**、ブローカーにも接続しません。
- **売買シグナルを生成しません**。バイアスボックスは構造の計算結果であり、エントリーシグナルではなく、リスク管理の代わりにもなりません。
- リアルタイムの OPRA 配信では**ありません**。Cboe の遅延データを GammaOrderBook サーバー経由で取得します。
- Windows レジストリを**変更せず**、サービスもインストールせず、管理者権限も不要です。

> **注記**
> **データの更新間隔。** サーバーは約 2 分ごとに新しいデータを配信し、アプリは既定で 120 秒ごとに更新します。ライセンスは起動時とその後 4 分ごとに検証され、セッショントークンは 24 時間有効です。

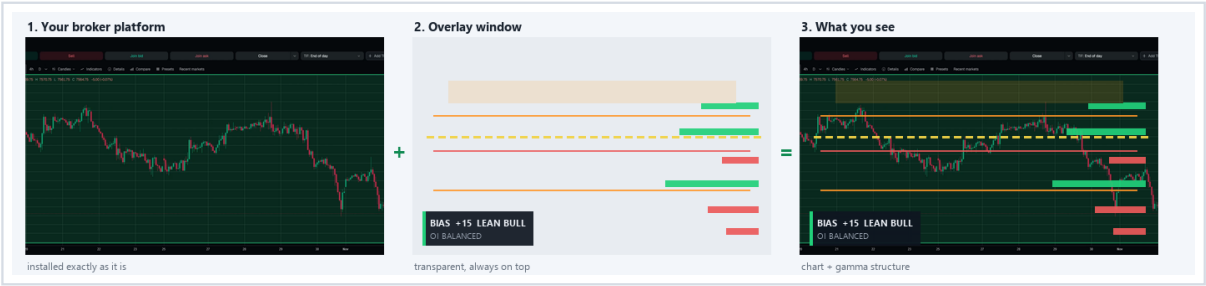


図 1 — オーバーレイと呼ばれる理由：1——インストールされたままのブローカープラットフォーム、2——透明でマウスを透過する独立したオーバーレイウィンドウ、3——画面に表示されるもの。プラットフォームには何もインストール・変更されません。

> **注記**
> **これが意味すること：**
> プラットフォーム内に再インストール・再設定・更新するものは何もありません。2 つのプラットフォームを並べて開いて比較できます。オーバーレイを閉じても、プラットフォームは以前とまったく同じように動作します——統合していないので、何も残りません。

セクション 02

はじめる前に

2.1 システム要件

項目	要件
オペレーティングシステム	Windows 10（ビルド 19041 / 20H1 以降）または Windows 11
アーキテクチャ	x64 と ARM64 — インストーラは1つ（ARM64 では Windows が x64 エミュレーションで実行）
インストール	**ユーザー単位**のインストールウィザード — 管理者パスワードは不要。実行にサービスもレジストリ登録も不要
ランタイム	.NET 10 Desktop を同梱（自己完結型）：インストール不要
ディスク	空き容量 約117 MB（セットアップファイルは約38 MB）
画面	仮想デスクトップ全体（すべてのモニター）を覆う透明な 1 つのウィンドウ
チャートプラットフォーム	任意：ブローカー独自ターミナル（NinjaTrader 8、MetaTrader 4/5、Sierra Chart、BlackArrow など）およびブラウザ型プラットフォーム（TradingView、Tradovate、ブローカーのウェブターミナル）
ネットワーク	gamma-auth.gammaorderbook.com への送信 HTTPS（443）。システムプロキシに従います
インスタンス	Windows セッションごとに 1 コピー（単一インスタンスロック）
言語	アプリ：英語（既定）、ポルトガル語、スペイン語。インストーラ：英語とポルトガル語（ブラジル）

> **注記**
> macOS、Linux、Android、iOS、および Windows 10 より前のバージョンは**サポートされません**。

2.2 使用に必要なもの

- 市場データで動作しているチャートプラットフォーム——オーバーレイはその上に描画するもので、価格を取得しません。
- ライセンス検証とデータ取得のためのインターネット接続（切断されるとアプリは自動で再試行します）。
- トライアル開始または購読に使用するメールアドレス。

2.3 動作する環境

- **ブローカー独自ソフトウェア**——市場にあるほぼすべてのターミナル：NinjaTrader 8、MetaTrader 4/5、Sierra Chart、BlackArrow、およびブローカーの独自プラットフォーム。NinjaTrader 8、MetaTrader 5、Sierra Chart、TradingView で検証済みです。
- **ブラウザ上のブローカープラットフォーム**——ブラウザウィンドウ内で動作するあらゆるプラットフォーム。**TradingView**（デスクトップアプリまたはウェブ）を代表例とし、Tradovate のようなブローカーのウェブターミナルもまったく同じように動作します。
- **複数のチャートと銘柄を同時に**——1 チャートにつき 1 ゾーン、1 台または複数のモニターで：ES、NQ、RTY、GC、BTC、ETH を同時に画面に表示できます（セクション 9）。

セクション 03

インストールと初回起動

3.1 インストール

1. **GammaOrderBookOverlay-Setup-1.0.0.exe**（約38 MB）をダウンロードし、ダウンロードフォルダに置きます。
2. ファイルをダブルクリックしてウィザードに従います。**現在のユーザーのみ**にインストールされ、管理者パスワードは要求されません。
3. インストーラの言語を選び、**Next** → 既定のフォルダのまま → **Next** → デスクトップにアイコンが欲しければ Create a desktop shortcut をチェック（既定は未チェック）→ **Install**。
4. 最後に **Launch GammaOrderBook Overlay** をチェックしたまま **Finish** を押すと、デスクトップ上にパネルが開きます。

> 注記
> **1つの Windows セッションにつき1つだけ**（単一インスタンス）。2つ目を開くと自動的に閉じます。

3.2 Windows SmartScreen とウイルス対策

有料のデジタル署名がないため、Windows が一度警告することがあります — 今回は **セットアップファイル** 側です：「**Windows によって PC が保護されました**」 → **More info** → **Run anyway**。評判による警告で、エラーではありません。

> 警告
> ウイルス対策がセットアップを隔離する場合、最も多い原因は画面キャプチャ系プログラムに対するヒューリスティックです：オーバーレイは **自プロセス内** で OCR により価格軸を読み、PowerShell、cmd、外部スクリプトは一切呼びません。セットアップとアプリのフォルダを許可してください。

3.3 初回起動時に

まだゾーンがないため、オーバーレイはデスクトップ上に短い案内を出します：「**Mark your chart area — drag with Ctrl+Alt+N, then calibrate with Ctrl+Alt+O**」。**Ctrl+Alt+P** でパネルを開けます。チャートの隣に表示され、ライセンス、オプション、ゾーン一覧がここにあります。

セクション 04

ライセンス、トライアル、有効化

オーバーレイは起動時とその後 4 分ごとにライセンスを検証します。有効なライセンスがない場合、データはダウンロードされず、**何も描画されません**——設計上、代替となるローカルのガンマファイルは存在しません。

4.1 14 日間のトライアルを開始

1. **Ctrl+Alt+P** でパネルを開き、**License** タブに移動します。
2. License email に**メールアドレス**を入力します——後で購読する場合も同じアドレスを使います。
3. **Start the free trial (14 days)** をクリックします。カードは不要です。
4. 状態が **Trial activated**（既にプランがある場合は **License active**）に変わり、オーバーレイがキャリブレーション済みのゾーンに描画を開始します。

> **注記**
> トライアルはメールアドレス単位ではなく、**コンピューター単位**で消費されます。
> Windows を再インストールしても新しいトライアルは得られません。

4.2 購読する

- **月額 US$ 39**、ブラジルでは**月額 R$ 99**——月額プランのみです。
- **Subscribe / renew the license** をクリックすると、ブラウザーでチェックアウトが開きます。
- 支払い後は何もする必要はありません——アプリは 25 秒ごとにサーバーへ問い合わせ（最大 15 分）、自動的に描画を開始します。
- チェックアウトで時折プロモーション価格が表示されることがありますが、プランは月額のままで
  す。

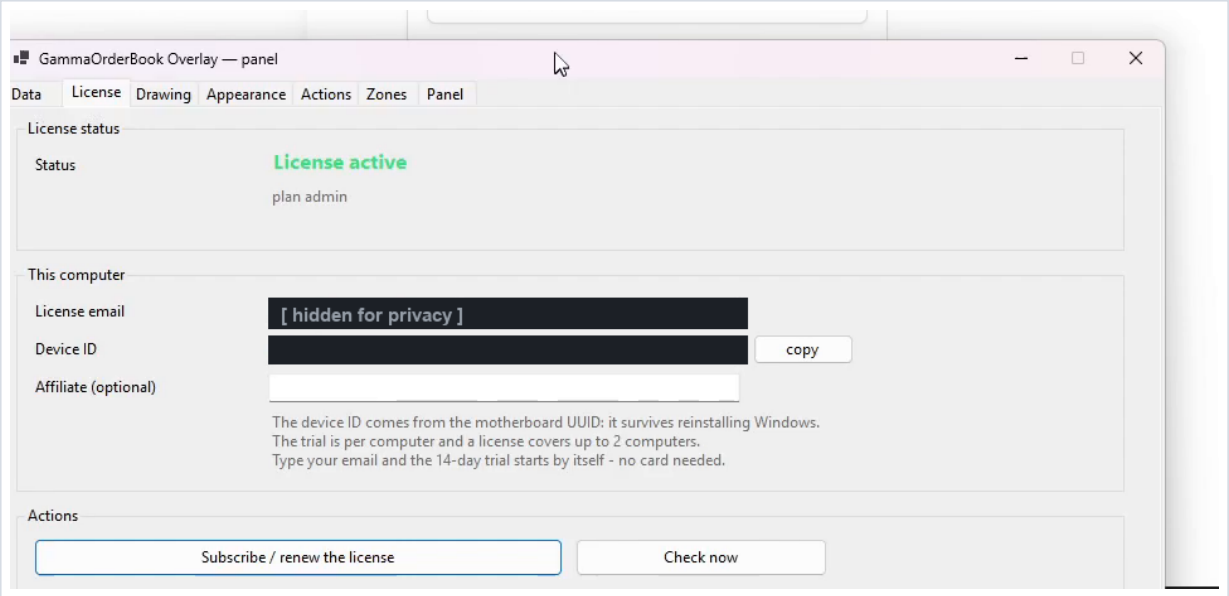


図 2 — ライセンスが有効な状態の License タブ。この図ではメールアドレスとデバイス ID をマスクしています。アプリ本体では通常どおり表示されます。

4.3 重要なルール

- 1 つのライセンスで**最大 2 台のコンピューター**をカバーしますが、**同時に 1 セッションのみ**です。1 台目が動作中に 2 台目でオーバーレイを開くと 「In use on another computer」 と表示されます。1 台目で閉じて **Try again** をクリックしてください。
- **デバイス ID** はマザーボードのファームウェア（SMBIOS UUID）から読み取るため、Windows の再インストールやディスク交換後も維持されます。サポートに伝える ID です。
- トライアル、有効期限、プランはサーバーで検証されます。パネルには状態の文言、プラン、有効
  期限、デバイス数、最後にデータを受信した時刻が表示されます。

4.4 ライセンスのメッセージ

表示される内容	意味	対処
License active	すべて正常	そのまま使用
Trial activated	トライアルを作成した直後	そのまま使用
このコンピューターはトライア ルを使用済み	トライアルはマシン単位	購読するかサポートへ連絡
デバイス数の上限に達しました	このメールは既に 2 台のデバイスで使用中	サポートが 1 台を削除します
ライセンスの有効期限切れ	サブスクリプション終了	更新する
ライセンスがブロックされてい ます	返金、チャージバック、解約	サポートへ連絡
プランにオーバーレイが含まれ ていません	プランが MT または NT のみ	サポートがプランを変更します
メールを入力してください	ライセンスのメールが未入力	License タブで入力してください
このメールのライセンスがあり ません	そのアドレスの記録がありません	購読するか、入力内容を確認してください
別のコンピューターで使用中	単一セッション	その PC で閉じてから Try again
サーバーに接続できません	インターネット、ファイアウォール、プロ キシ	接続を確認。20 秒ごとに再試行します
検証できませんでした	サーバーの予期しない応答	Check now。改善しない場合はサポートへ

セクション 05

パネル（Studio）

Ctrl+Alt+P で設定ウィンドウが開きます。これはオーバーレイではなく、ライセンスがあり、描画オプションを設定し、ゾーンを一覧するパネルです。チャートの横に置いておいてください——閉じると設定が保存されます。

タブ	用途
Data	本番では情報のみ：データはサーバーから取得
License	状態、メール、デバイス ID、トライアル、購読、今すぐ検証
Drawing	主要なチャートオプション。ゾーン別、または新しいゾーンの既定値として
Appearance	数字のサイズ／色とバーの太さ、GEX とパノラマ
Actions	すべてのコマンドをボタン化し、ショートカットを横に表示
Zones	1 ゾーンにつき 1 行：矩形、銘柄、座標、状態
Panel	言語と画面上のデータテキスト

5.1 License タブ

セクション 4 で扱いました。覚えておきたい 2 つの項目：**Device ID**（**copy** ボタン付き）はサポートが求める識別子で、**Affiliate (optional)** は紹介者がいる場合のみ入力します。

5.2 Drawing タブ

上部の **Editing** コンボで、変更の保存先を決めます：default (new zones) または特定のゾーン。各ゾーンは**独自のオプションを 22 個**保持し、空の値は既定値を継承します。よく使うものは：

オプション	値	既定
既定の銘柄	ES, NQ, RTY, GC, BTC, ETH	ES
座標	futures / spot / manual	futures
満期	blended / 0DTE / すべて	0DTE
GEX ソース	combined (ETF+Index) / ETF / Index	combined
ゼロガンマ	combined / ETF / Index	combined
バーのスケール	auto / p90 / p98 / max	auto
最小フィルター（B）	0–5000 · 0 = 自動	0（自動）
GEX の最大幅（%）	5–48	33
パノラマの最大幅（%）	5–48	33
GEX バー／パノラマを表示	オン／オフ	オン
流動性ゾーン／S-R ラインを表示	オン／オフ（S-R：実線、破線、点線）	オン
バイアスボックスを表示	オン／オフ	オン
パネルをチャート上にも表示	オン／オフ（オフ = パネルはウィンドウ内のみ）	オフ

> **注記**
> **ゾーン**を選択した状態でオプションを保存すると、そのゾーンは独自の値を持ち、既定値を継承しなくなり
> ます。ゾーンを統一するには、既定のスコープで編集し、そのゾーンに再適用してください。

5.3 Appearance タブ

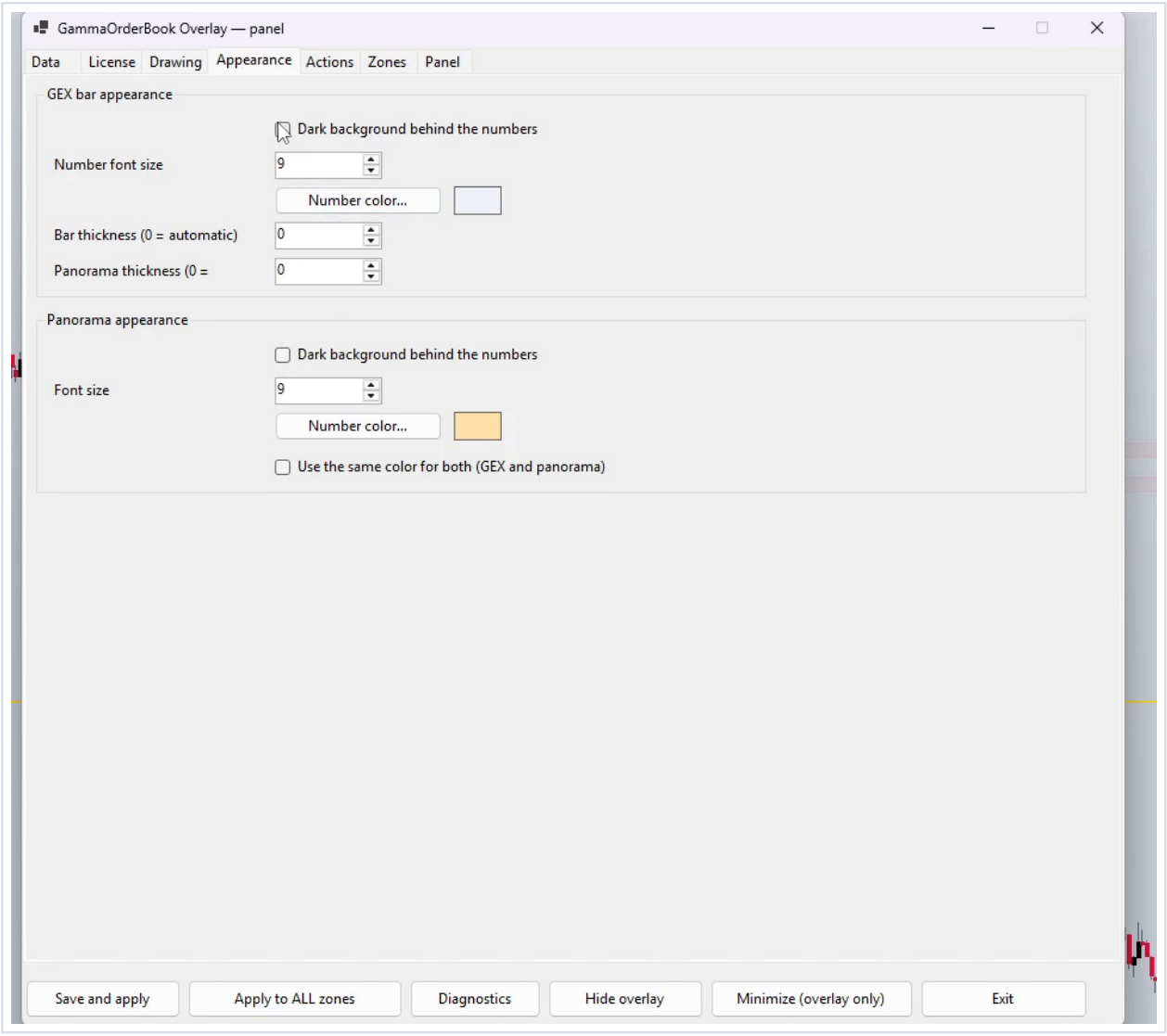


図 3 — Appearance タブ：GEX バーとパノラマの数字のサイズと色、およびバーの太さ（0 = 自動）。

フォントサイズは 6〜26 pt（既定 9）。太さは 0〜24 px で、**0 は自動**を意味します。色は #RRGGBB で指定します。**Use the same color for both** をオンにすると、2 つのプロファイルの見た目が揃います。

5.4 Actions タブ

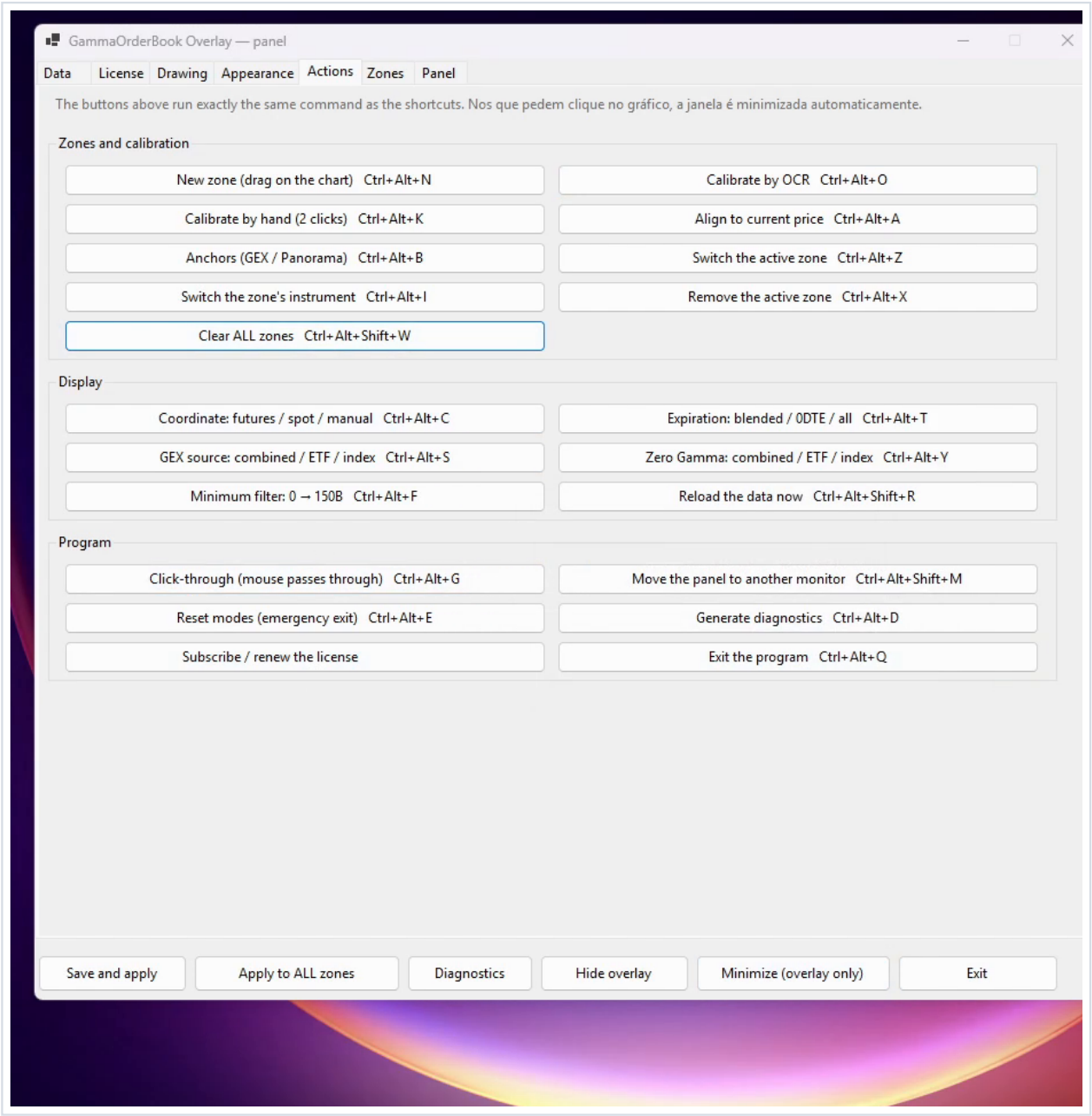


図 4 — Actions タブ：すべてのコマンドがボタンにもなっており、実際に使用されるショートカットが横に印刷されています。

ボタンはショートカットとまったく同じコマンドを実行します。チャート上のクリックが必要なボタンはパネルを自動的に隠し、終わると元に戻すので、描く矩形がウィンドウに邪魔されることはありません。

> **ヒント**
> 各ボタンの横に印刷された組み合わせが、お使いのマシンで**実際に登録されている**ものです。他のプログラムが Ctrl+Alt+<キー> を使用している場合、アプリは Ctrl+Alt+Shift+<キー> に切り替わります。この図で Ctrl+Alt+R の代わりに Reload the data now · Ctrl+Alt+Shift+R と表示されているのはそのためです。

5.5 Zones タブ

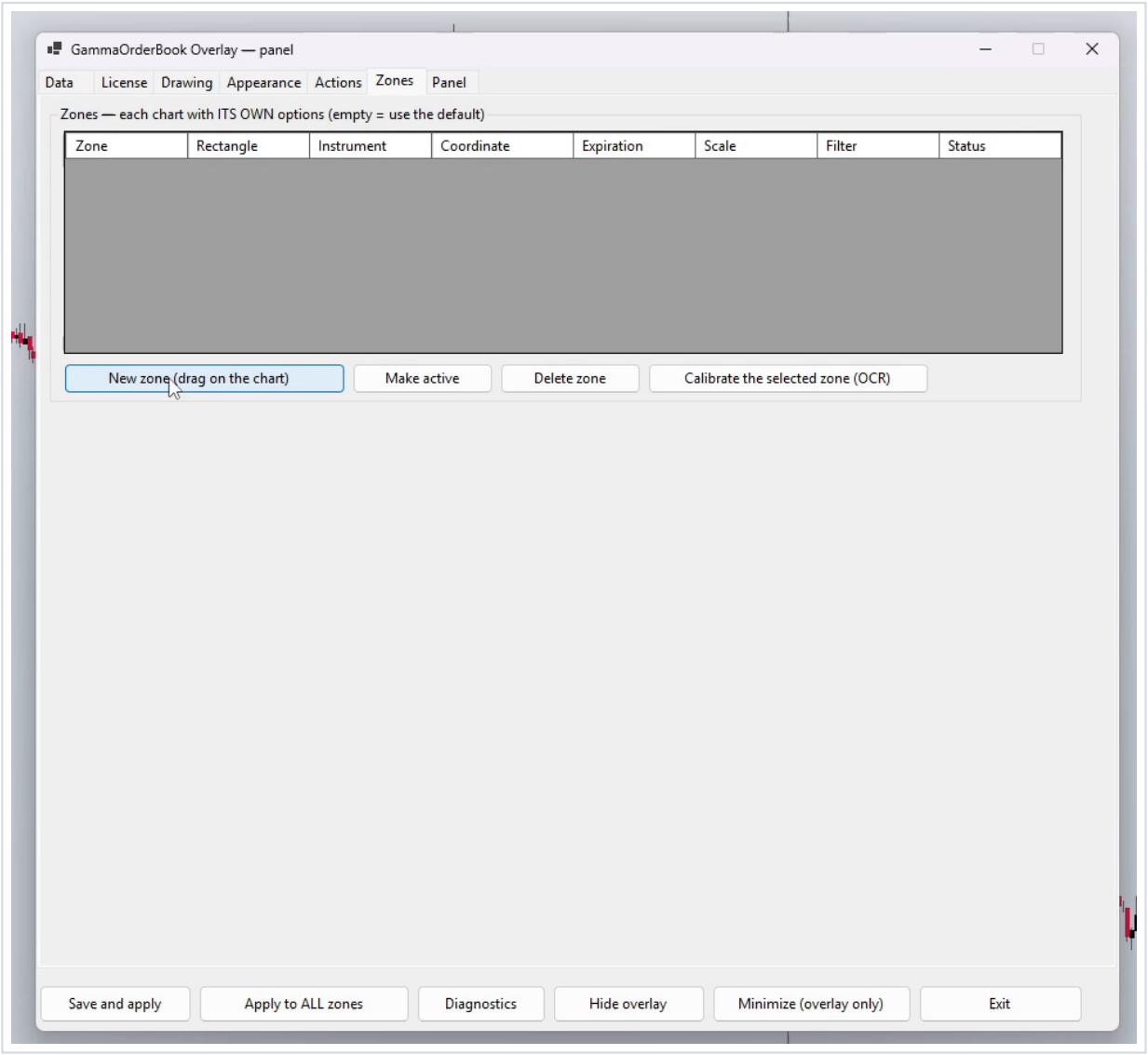


図 5 — チャート領域をまだ指定していない状態の Zones タブ。各行が 1 つのチャートです：矩形のサイズ、銘柄、座標モード、有効な満期／スケール／フィルター、状態（ok または未キャリブレーション）。

ボタン：**New zone (drag on the chart)**、**Make active**、**Delete zone**、**Calibrate the selected zone (OCR)**。下部の行——**Save and apply**、**Apply to ALL zones**、**Diagnostics**、**Hide overlay**、**Minimize (overlay only)**、**Exit**——はどのタブでも同じです。

5.6 Panel タブ

Language で英語、ポルトガル語、スペイン語を切り替えます（auto は Windows に従う）。言語の変更にはアプリの**再起動**が必要で、パネルが警告します。このタブには HUD に表示されるデータテキストも表示されます。

セクション 06

5 分でわかるクイックスタート

最小の流れは**指定** → **キャリブレーション** → **整列** → **確認**です。ゾーンがキャリブレーションされるまで何も描画されません。キャリブレーションなしでは価格を画面位置に変換できないためです。

6.1 パネルを開く

Ctrl+Alt+P を押します。パネルをチャートの横に表示しておくか、邪魔にならない場所へ移動してください——コマンドがチャート上のクリックを必要とするときは自動的に隠れます。

6.2 ゾーンを指定する

1. チャートを完全に表示し、最小化しないでください。
2. **Ctrl+Alt+N** を押すと、マウスが選択ツールになります。
3. **ローソク足の領域**の周囲に矩形をドラッグします。左端から右端まで、**右側の価格軸を含めて**ください。
4. 離します。ゾーンが作成され、ラベルに **zone 1 | ES NOT CALIBRATED** のように表示されます。

6.3 スケールをキャリブレーション

OCR が推奨の方法です： Ctrl+Alt+O を押します。オーバーレイ自身が隠れ（自分の線が読み取りを妨げないように）、ゾーンをキャプチャし、価格軸の数値を読み取ってスケールを計算します——約 1 秒で完了します。

手動で行う場合は **Ctrl+Alt+K** を押します：**異なる 2 本のグリッド線**（上部寄りと下部寄り）をクリックし、それぞれの価格を入力します。ゾーンがバーを描画すれば、キャリブレーション完了です。

> **ヒント**
> OCR には**ダークテーマ**と明るい文字、通常のズームを使用してください。ゾーンは価格軸全体を覆う必要があり、グリッド線が 2〜3 本しか見えないとキャリブレーションが不正確になります。OCR が失敗すると diagnostico.txt が作成され、手動でのキャリブレーションも可能です。

6.4 任意：アンカーを配置

Ctrl+Alt+B は 2 回のクリックを求めます：まず **GEX バー**が終わる位置（ローソク足領域の右端）、次に**パノラマ**が始まる位置（左端）です。これにより 2 つのプロファイルがローソク足を覆いません。

6.5 現在価格に整列

バーが価格からずれている場合は **Ctrl+Alt+A** を押し、チャートの**最後の価格線**を正確にクリックします。これにより先物・現物・CFD の差や、キャリブレーションのクリック誤差が補正されます。

6.6 HUD を確認

データテキスト（HUD）に、チャートと整合する spot、ZG、DEX、BIAS が表示されるはずです。ゾーンのラベルがまだ NOT CALIBRATED の場合は 6.3 を繰り返してください——またはセクショ

ン 10 の代替手段をお読みください。

セクション 07

チャートを読む

下の図は実際のセッションです：TradingView のチャートにオーバーレイを重ねています。番号付きのマーカーが、最もよく使う 5 つの要素を示しています。

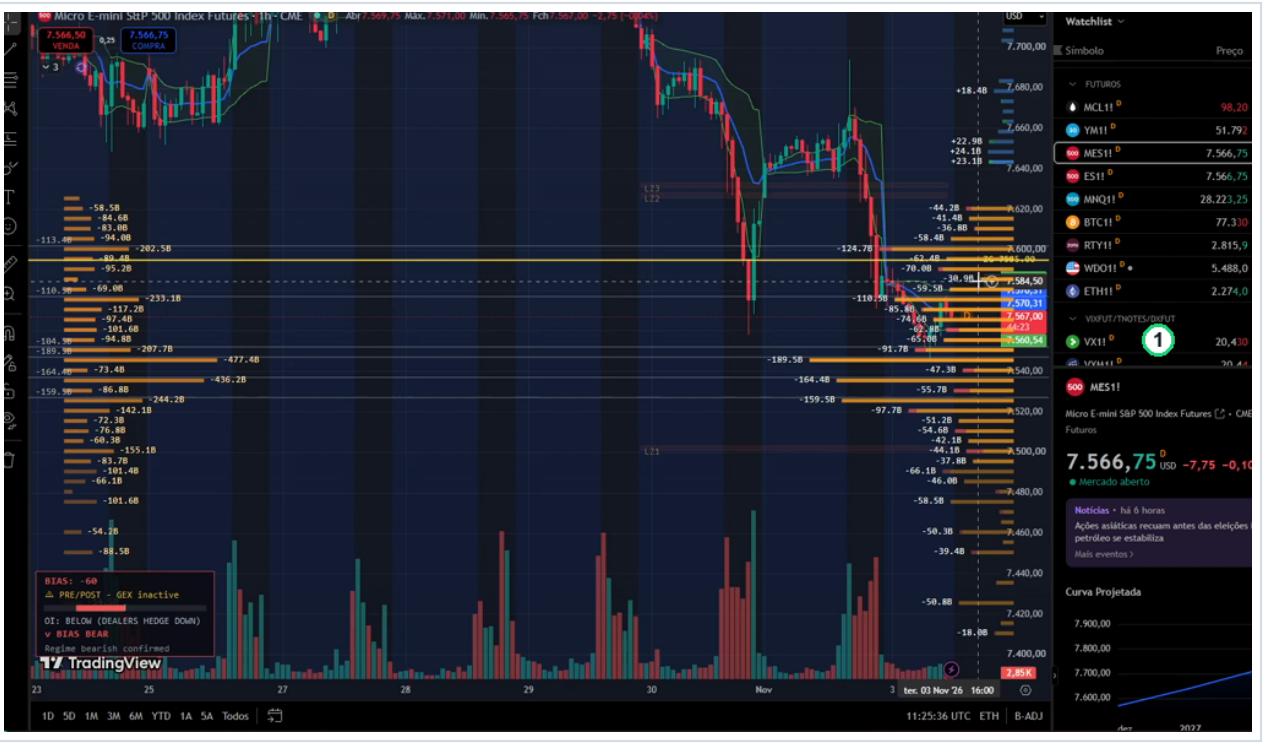


図 6 — TradingView のチャート上に描画されたオーバーレイ。

1 — 行使価格ごとの GEX バー ・ 2 — ゼロガンマ線 ・ 3 — 流動性ゾーン ・ 4 — バイアスボックス ・ 5 — サポート／レジスタンスと上位 GEX の水準

7.1 チャート上の要素

要素	見た目	意味	オフにする方法
GEX バー	右側の水平バー、緑／赤	行使価格ごとのガンマ。幅 = 大きさ	Show GEX bars
ETF／Index の分割	一部が緑／赤（ETF）、一部が青／オレンジ（Index）	ガンマの由来	GEX source = ETF または Index
バーの数値	+1.2B, -350M	その行使価格のドル建ての値	バーが十分に広い場合に描画
パノラマ	左側のオレンジ色のバー	全満期を合計したプロファイル	Show panorama
ゼロガンマ	太い黄色の線、ラベル ZG 6012.50	総ガンマが符号を変える価格	—
ZG ETF / ZG IDX	同じ線でラベルが異なる	ETF のみ／Index のみで計算した ZG	ゼロガンマ = ETF/Index
VXX	ZG の横のテキスト、赤／緑	ボラティリティ温度計（現物立会時間のみ）	—
上位 GEX	値付きの細い灰色線を最大 6 本	集中度が最も高い行使価格	—

要素	見た目	意味	オフにする方法
サポート／レジスタンス	価格付きの緑／赤の線	サーバーが配信する水準	Show S/R lines
流動性ゾーン	半透明の帯 LZ1…LZ5	流動性が集中する場所	Show liquidity zones
バイアスボックス	BIAS: +15、メーター、OI、シグナル	サーバーが用意したバイアス	Show the bias box
ゾーンのラベル	zone 3 | ES (active)	編集中の識別表示	—
画面の四隅	モニターごとに四隅の緑色	オーバーレイが稼働中	—
オレンジ色の枠	3 px の枠線	インタラクティブモード（マウスを捕捉）	Ctrl+Alt+G

7.2 ライトテーマとダークテーマ

どちらでも動作します。オーバーレイは価格スケールが読めることだけを必要とし、プラットフォームの配色には関与しません。ダークテーマのほうが自動 OCR
に信頼性がありますが、下のようなライ
トなチャートでも問題なくキャリブレーションして描画できます。



図 7 — 同じオーバーレイをライトテーマの NinjaTrader 8
チャートに重ねたところ——バー、流動性
ゾーン、バイアスボックスが価格スケールに揃っています。

7.3 オーバーレイがマウスを奪うことはありません

- 既定ではマウスがオーバーレイを透過してチャートに届きます。描画が見えていても通常どおり取引
  できます。
- **Ctrl+Alt+G** でインタラクティブモードを切り替えます。画面周囲の 3 ピクセルのオレンジ枠がマウスを捕捉中であることを示します。

- 各モニターの四隅の緑色は、オーバーレイが動作していることを意味します。
- **Ctrl+Alt+E** は緊急リセットです。どのモードも解除し、オーバーレイを通常の描画に戻します。

セクション 08

数字を読む

数値	内容	読み方
spot	データ内の銘柄の参照価格	チャートと照合。ずれが大きければ Ctrl+Alt+A
ZG	ゼロガンマ：集計ガンマがゼロになる位置	均衡の目安。上側では正のガンマが優勢
ZG ETF / ZG IDX	ETF または Index のみでの同じ計算	大きな乖離は片側にフローが集中していることを示す
DEX	ドル建てのデルタ・エクスポージャー（DEX +1.35B）	正 = ディーラーがデルタ買い。負 = 売り
BIAS	−100…+100 のスコアとシグナル名	サーバーによる構造の読み——エントリーシグナルではありません
構成要素	R レジーム · S 傾き · V VXX · E 消耗 · O OI	スコアの根拠を示す。一文はサーバーの解釈
OI	BALANCED、CALL HEAVY、PUT HEAVY	未決済建玉がどちらにあるか
フィルター（B）	バーを描画する最小値	0 = 自動（銘柄の最大値の 5%）
LZ1…LZ5	最初の 5 つの流動性ゾーン	流動性が集中する帯（高さ 8 ティック）

8.1 HUD（データテキスト）

データテキストはアクティブゾーンを要約します。キャリブレーション済みでライセンスが有効なセッションでは、次のように表示されます：

```
GEX HUD — ES
アクティブゾーン 3 | ES | 1600x900 （2 ゾーン）
通常モード（クリックスルー）
spot  6012.25   ZG  6018.00 （+0.10%）
ZG ETF 6015.50   ZG IDX 6017.25
DEX   +1.35B
BIAS  +15  LEAN BULL   OI BALANCED
     R+10 S+5 V0 E+2 O-2   Regime bullish confirmed
座標 futures | スケール auto | フィルター 20B
サポート … / レジスタンス … / 上位 GEX …
```

- ゾーンがキャリブレーションされていると行は**緑**、されていないと**赤**になります。
- ゾーンが複数ある場合、すべてが一覧され、アクティブなものに > が付きます。
- **DADO PARADO** は、最後にダウンロードしたデータが古くなったときに表示されます。
- 既定では HUD は**パネル内**にあり、チャートをきれいに保ちます。チャート上に描画するには Drawing タブで Show the panel on the chart too をオンにします。**Ctrl**+**Alt**+**M** でモニター間を移動します。

8.2 値の表示方法

値は K、M、B、T と符号で表示されます（1.0K、350.0M、1.2B、1.0T）。ドル建ての値は元のインジケーターの規則に従います：**値** × **価格** × **100**。バーの数値は、収まるだけの幅がある場合にの

み描画されます——ズームしてすべて確認してください。

セクション 09

複数のチャートを同時に

1 つのゾーンは 1 つのチャートです。 各ゾーンは独自の矩形、キャリブレーション、銘柄、アンカー、表示オプションを持ちます。1 台目のモニターに ES、2 台目に NQ、小さなウィンドウに BTC を置いて、すべてを同時に、互いに独立して描画できます。

- **ゾーンごとの銘柄：** ES、NQ、RTY、GC、BTC、ETH——Ctrl+Alt+I または Drawing タブで切り替えます。
- **チャート：** 必要なだけ——同じモニターに複数ウィンドウ、またはモニターごとに 1 つ。
- **デスクトップでもブラウザでも：** ブラウザのウィンドウも画面上の 1 つのウィンドウにすぎないため、オーバーレイはチャートの表示方法を問いません。



図 8 — 同じセッションで TradingView、NinjaTrader 8、MetaTrader 5 に同じオーバーレイを適用した例——1 つのプログラムで、どのプラットフォームでも、複数のチャートに。

動作	ショートカット
ゾーンを作成（チャート上でドラッグ）	Ctrl+Alt+N
アクティブゾーンを切り替え（ゾーンが 1 つの場合は銘柄を切り替え）	Ctrl+Alt+Z
ゾーンの銘柄を直接切り替え	Ctrl+Alt+I
アクティブゾーンを削除	Ctrl+Alt+X
すべてのゾーンを消去	Ctrl+Alt+Shift+W

> **注記**
> ゾーン内でオプションを変更するまでは既定値を継承します：空の値は既定値を使うという意味で、3 つのチャートを同じ挙動にしたいときに便利です。

画面に複数のゾーンがあると、HUD はすべてを一覧してアクティブなものを示します。チャート上に描画されるゾーンラベル（zone 3 | ES (active)）が、次のコマンドの対象を示します。

セクション 10

キャリブレーションの詳細

10.1 手動キャリブレーション（2 回のクリック）

Ctrl+Alt+K：価格が表示されている水平グリッド線をクリックし、次にそこから十分離れた（チャート上部と下部）別のグリッド線をクリックして、両方の価格を入力します。アプリは入力を検証し、明確なメッセージで返答します：

- 「2 回のクリックが同じ高さになりました」 → 十分に離れた線を選んでください。
- 「2 つの価格が同じです」 → 異なる価格を入力してください。
- 「無効な価格」 → 数字のみ（例：7743.25）。

10.2 OCR キャリブレーション（推奨）

Ctrl+Alt+O。オーバーレイは自身を隠し、ゾーンをキャプチャ（高さの下 85% を優先）し、プロセス内でローカルに動作する OCR
で価格軸の数値を読み取り、数値をスケールに変換して描画を再開
します。失敗すると 「The OCR could not read the price axis」 と diagnostico.txt が出力され、手動キャリブレーションが代替となります。



図 9 — 価格軸を読みながら OCR キャリブレーションを報告するオーバーレイ（「reading the axis by OCR… (a few seconds)」）。

10.3 自動再キャリブレーション

オーバーレイは各ゾーンのスケールを監視し、ズーム、チャートのドラッグ、銘柄の切り替えの際に自動で再キャリブレーションします。3
つの情報源を照合します：グリッド線（間隔と位置）、グリッドが読めない場合のローソク足ブロック、そして軸の数値を読む数値プローブ（グリッドが読めない場合は 5 秒ごと、読める場合は 30
秒ごと）。軸がその銘柄の現在価格を含まなくなった場合も、整合
性チェックが再キャリブレーションを行います。**ダークテーマ**では自動読み取りに数秒かかることがあります——**Ctrl+Alt+O** を押すと即座に強制読み取りできます。

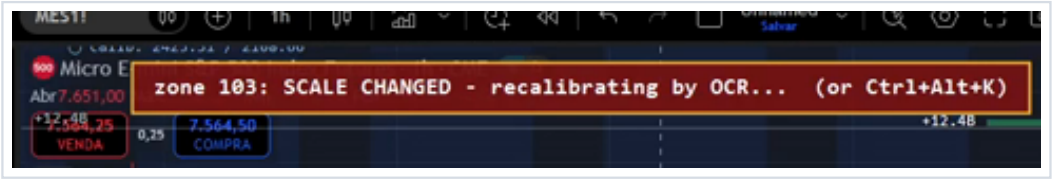


図 10 — 自動再キャリブレーションの通知：ゾーンのスケールが変わったため、オーバーレイが軸を読み直しています（Ctrl+Alt+K が手動の代替）。

- グリッド間隔の **4% 以上**のズーム、または **3 ピクセル**のずれがスケール変化と判定されます。

- 検出は **600 ms** ごとに実行され、ゾーンが **900 ms** 変化しない場合にのみ再キャリブレーションします。
- OCR は **3 秒**に最大 1 回、1 サイクルで 3 回まで試行します。すべて失敗すると停止し、手動キャリブレーションを求めます——読めないチャートと格闘することはありません。
- キャリブレーション、整列、ゾーンのドラッグ中は自動再キャリブレーションは一時停止します。

> **ヒント**
> グリッドのコントラストが極端な場合（例：明るいグレーのチャートに白いグリッド）、グリッド検出を諦め、ローソク足による代替と数値プローブが引き継ぎます。ダークテーマが常に最も安全です。

10.4 座標モード

モード	使用する場面
futures（既定）	契約のチャート（ES、NQ…）：データはそのまま描画
spot	指数または ETF のチャート：現物基準を適用
manual	価格を自分で入力。基準は適用されません

Ctrl+Alt+C でアクティブゾーンのモードを切り替えます。既定は futures です。銘柄に関する信頼できる手がかりがない場合、基準を適用しないことが最も安全な誤りだからです。**Ctrl+Alt+A**（現在価格に整列）で残りのずれを 1 クリックで補正できます。

セクション 11

キーボードショートカット

すべての組み合わせは Ctrl+Alt を使用します。

ショートカット	動作
Ctrl+Alt+N	新しいゾーン（チャート上でドラッグ）
Ctrl+Alt+Z	アクティブゾーンを切り替え（ゾーンが 1 つの場合は銘柄を切り替え）
Ctrl+Alt+I	アクティブゾーンの銘柄を切り替え
Ctrl+Alt+O	OCR でキャリブレーション
Ctrl+Alt+K	手動キャリブレーション（2 回のクリック）
Ctrl+Alt+B	アンカー：1 回目 GEX、2 回目パノラマ
Ctrl+Alt+A	現在価格に整列
Ctrl+Alt+C	座標：futures → spot → manual
Ctrl+Alt+F	最小フィルター：0 → 5 → 10 → 20 → 40 → 80 → 150 B
Ctrl+Alt+T	満期：blended → 0DTE → すべて
Ctrl+Alt+S	GEX ソース：combined → ETF → Index
Ctrl+Alt+Y	ゼロガンマ：combined → ETF → Index
Ctrl+Alt+R	データを今すぐ再読み込み
Ctrl+Alt+D	診断情報を生成（diagnostico.txt）
Ctrl+Alt+G	クリックスルーのオン／オフ（マウスが透過または操作）
Ctrl+Alt+M	HUD を移動：モニター 1 → 2 → … → すべて
Ctrl+Alt+E	モードをリセット（緊急脱出）
Ctrl+Alt+X	アクティブゾーンを削除
Ctrl+Alt+Shift+W	すべてのゾーンを消去
Ctrl+Alt+P	パネル（Studio）を開く
Ctrl+Alt+Q	プログラムを終了（終了前にすべて保存）
Esc	進行中のキャリブレーション／整列／アンカーをキャンセル

> **注記**
> 他のプログラムが既にこれらの組み合わせを使用している場合、アプリは自動的に Ctrl+Alt+Shift+<キー> の変種を登録し、**Actions** タブに実際に有効な組み合わせが表示されます。Ctrl+Alt+Shift+W は Shift 付きのみ存在します。

セクション 12

ファイル、フォルダー、更新

すべてインストールフォルダ内にあります（既定：%LOCALAPPDATA%¥Programs¥GammaOrderBook Overlay）。環境変数 GOB_BASE があればそちらが優先されます。

ファイル	内容
GammaOrderBookOverlay.exe	プログラム本体
config.json	全体設定：描画、外観、言語、メール、machineId、アフィリエイト
prefs.json	クイック設定：満期、ソース、フィルター、スケール、アンカー、幅
calibration.json	ゾーン：矩形、銘柄、座標、キャリブレーション、アンカー、ゾーン別オプション
machineid.txt	デバイス ID を手動で生成した場合（上書き）のみ存在
overlay-native.log	現在のセッションのログ。前回分は .old になります
GammaOrderBookOverlay.pid	実行中プロセスの PID
diagnostico.txt	Ctrl+Alt+D（または OCR 失敗時）で生成
i18n.json	3 言語のインターフェース文言

12.1 良い運用のヒント

- PC の入れ替えや更新の前に config.json、prefs.json、calibration.json をコピーしてください。ライセンス、設定、ゾーンはここに入っています。
- ログにパスワードは含まれませんが、メールアドレス、デバイス ID、コンピューター名は**含まれます**。**Export diagnostics (zip)** ボタンはメールアドレスとマシン ID を削除します。生のログを送る場合は個人データとして扱ってください。

12.2 更新

- アプリは最大 6 時間ごとにサーバーのバージョンを静かに確認します。新しいバージョンは **License** タブで通知され、チャートの上に描画されることはありません。
- 更新：新しいセットアップをダウンロードし、オーバーレイを閉じて **同じフォルダ** にインストールします。セットアップには設定ファイルが含まれないため、config.json、prefs.json、calibration.json（ゾーン）は**保持されます**。削除：**設定** → **アプリ** → **GammaOrderBook Overlay** → **アンインストール**。

セクション 13

トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処
チャートに何も表示されない	ゾーンがキャリブレーションされていな い	ラベルが NOT CALIBRATED → Ctrl+Alt+K または Ctrl+Alt+O
何も表示されずライセンスが赤い	有効なライセンスがない：データなし	License タブ → 状態を解決
バーが価格からずれている	先物／現物／CFD の基準が誤っている	Ctrl+Alt+C（座標）と Ctrl+Alt+A（整列）
「読み取り不可／グリッドが 3 本」	ズームが近すぎる、またはゾーンが小さ い	ズームを戻し、ゾーンを広げ、ダークテーマ を使用
OCR が常に失敗する	明るいテーマ、軸の見切れ、低コントラ スト	右側の軸全体を含める／ダークテーマ／手動 でキャリブレーション
「別のコンピューターで使用中」	単一セッション	その PC で閉じて Try again
「このコンピューターは既にトライ アルを使用済み」	トライアルはマシン単位	購読するかサポートへ連絡
「サーバーに接続できません」	ネットワーク、ファイアウォール、プロ キシ	gamma-auth.gammaorderbook.com を確認。 20 秒ごとに再試行
ショートカットが反応しない	他のプログラムが組み合わせを使用中	アプリは Ctrl+Alt+Shift+X に切り替え—— Actions タブを確認
Ctrl+Alt+K が「同じ高さ」と言う	2 回のクリックが同じ線	上部と下部をクリック
ゾーンの枠が 2 つ表示される	2 つのコピーが起動している	実行できるのは 1 インスタンスのみ——もう一方を閉じる
チャート上の数字が読みにくい	コントラスト不足	Appearance → 数字の背後に暗い背景
パノラマ／バイアスが邪魔	表示設定	Drawing タブ → Show panorama / Show the bias box のチェックを外す
「検証できませんでした」	サーバーの予期しない応答	Check now。改善しない場合はサポートへ

セクション 14

サポートとプライバシー

14.1 サポートに連絡する前に

1. **Ctrl+Alt+P → Actions → Export diagnostics (zip)** を開きます。テキスト形式だけでよければ **Ctrl+Alt+D** を押します。
2. デスクトップに GammaOrderBook-diagnostico-<日付>.zip が保存されます。レポート、セッション ログ、OCR キャプチャ、設定が含まれます。
3. その zip をサポートへ送ってください。メールアドレスとマシン ID は既に削除されています。使用中のプラットフォーム、テーマが明るいか暗いか、可能ならゾーンのスクリーンショットを添えてください。

診断ファイルには、アプリと Windows のバージョン、モニター、ゾーン（矩形、銘柄、キャリブレーション、状態）、ライセンス状態、データフィード状態、ログの最後の行、直近のスケール読み取り結果が含まれます——通常はリモート接続なしで原因を特定できます。zip には OCR が実際に見た直近のキャプチャも含まれ、これが決め手になることが多いです。

14.2 アプリがネットワークに送るもの

- **デバイス ID**（マザーボードのファームウェア UUID）。
- **ライセンスのメールアドレス**。
- **コンピューター名**（ホスト名、最大 40 文字）。同時セッションの検出に使用します。
- **クライアントのバージョン**、および**アフィリエイトコード**（入力した場合）。

スクリーンショット、チャートの内容、履歴、ブローカーの認証情報、ポジションは**送信しません**。OCR はプロセス内でローカルに動作し、キャプチャした画像は破棄されます。

14.3 製品の保護機構

- データは有効なトークンがある場合のみ届きます。ライセンスがなければ抽出できる JSON は存在しません。
- セッショントークンは 24 時間有効で、マシンとプラットフォームに紐づきます。
- 単一セッションにより、1 つのライセンスを 2 台の PC で同時に使うことはできません。

セクション 15

用語集

用語	意味
GEX	ガンマ・エクスポージャー：行使価格ごとのガンマ（ドル建て）
ゼロガンマ（ZG）	総ガンマがゼロになる価格
パノラマ	全満期を合計したガンマプロファイル
0DTE	当日満期
blended	近い満期の組み合わせ
combined / ETF / Index	計算の由来：ETF + Index の分割、ETF のみ、Index のみ
DEX	デルタ・エクスポージャー
バイアス	サーバーが算出する読み（レジーム、傾き、ボラティリティ、消耗、OI）
VXX	リスク温度計として使われるボラティリティ ETN
LZ	流動性ゾーン
クリックスルー	マウスがオーバーレイを透過して下のチャートへ届く
Studio / パネル	アプリの設定ウィンドウ
ゾーン	1 つのチャート上に指定した矩形

GammaOrderBook Overlay · バージョン 1.0.0 · Windows 10/11 · x64 および
ARM64。ユーザーガイド、日本語版。gammaorderbook.com